

2007年8月2日11時38分ころサハリン南部付近で発生した地震について

北海道日本海沿岸北部に津波注意報

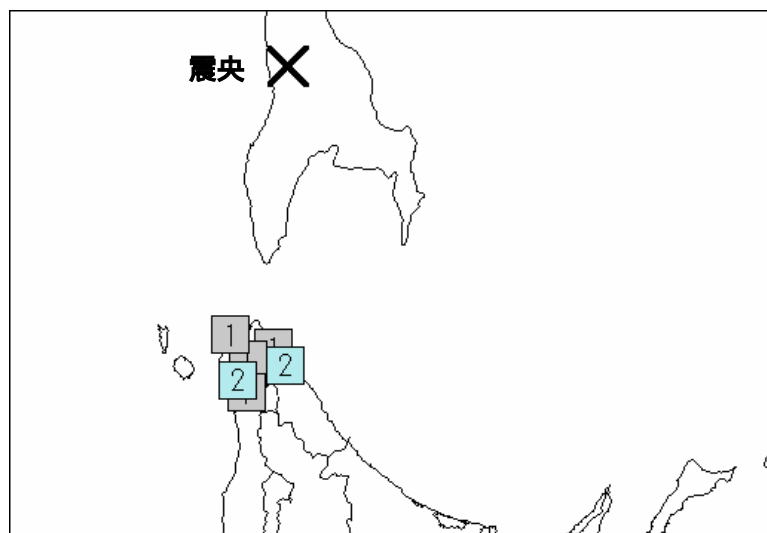
8月2日11時38分ころ、サハリン南部付近（宗谷岬の北200km付近）のごく浅い場所を震源とするマグニチュード（M）6.4（速報値）の地震が発生しました。この地震により、13時37分に北海道日本海沿岸北部に、「津波注意」の津波注意報を公表しました。注意してください。

2日13時55分現在、北海道地方の日本海沿岸で津波が観測されています。これまでに観測された津波の最大波は、稚内で13時51分に観測された0.3mです。

この地震により、北海道の猿払村と豊富町で震度2を、幌延町と稚内市で震度1を観測しました。

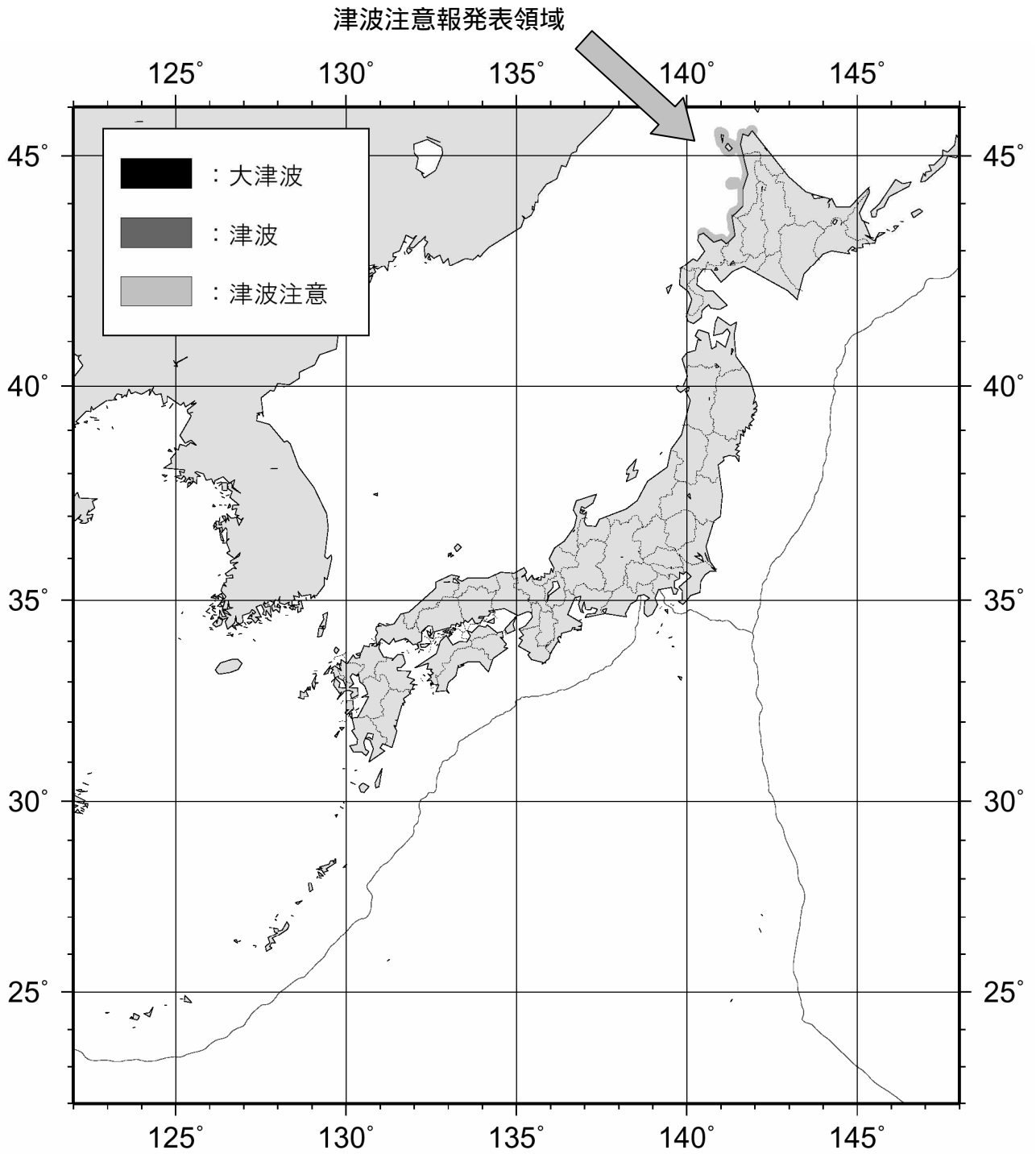
北海道日本海沿岸北部に津波予報を発表したのは、2007年1月13日に発生した千島列島東方の地震（M8.2）以来です。

この付近では、1971年9月6日にサハリン西方沖（M6.9）の地震が発生し、岩内港で35cmの津波を観測しています。



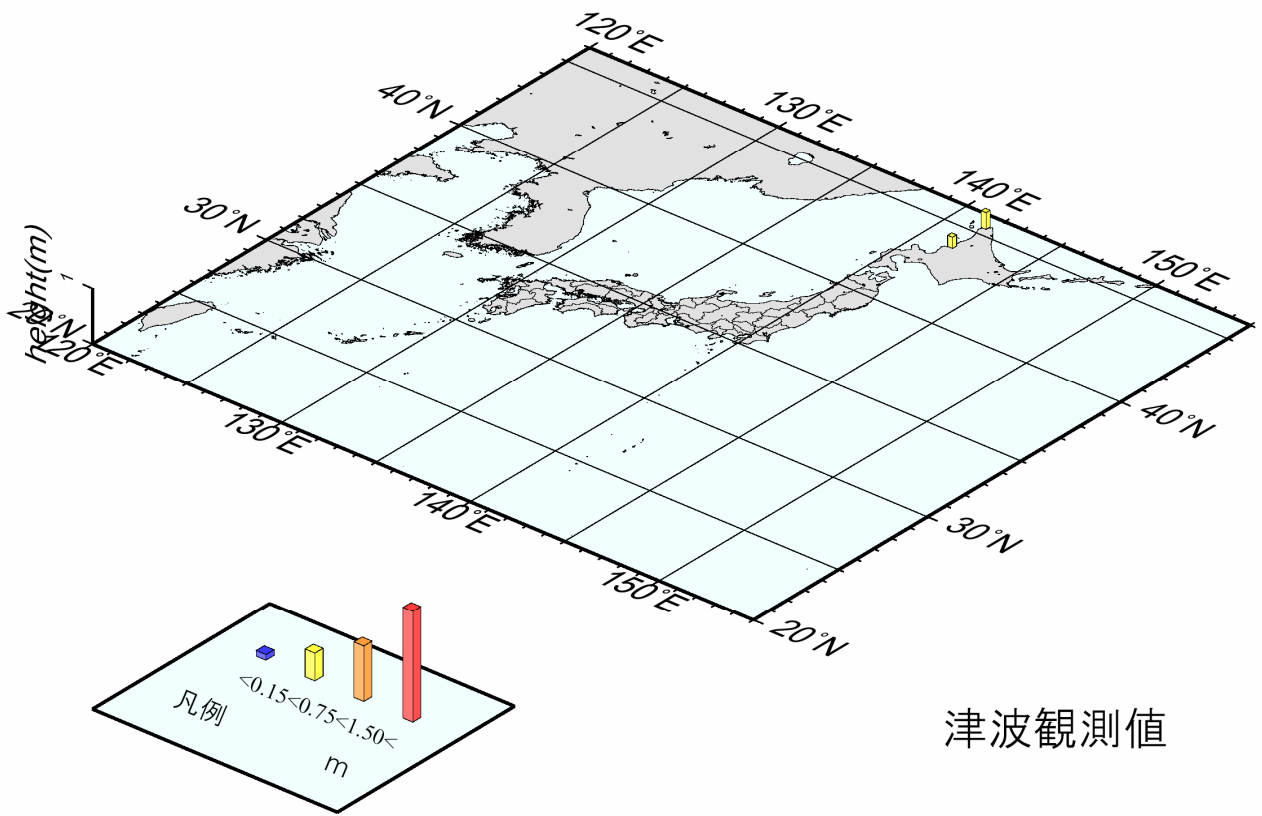
各観測点の震度分布図（震央近傍を拡大）

2007年8月2日11時38分ころのサハリン南部付近の地震
津波予報発表状況



2007年8月2日11時38分ころのサハリン南部付近の地震
津波観測状況

13時55分現在

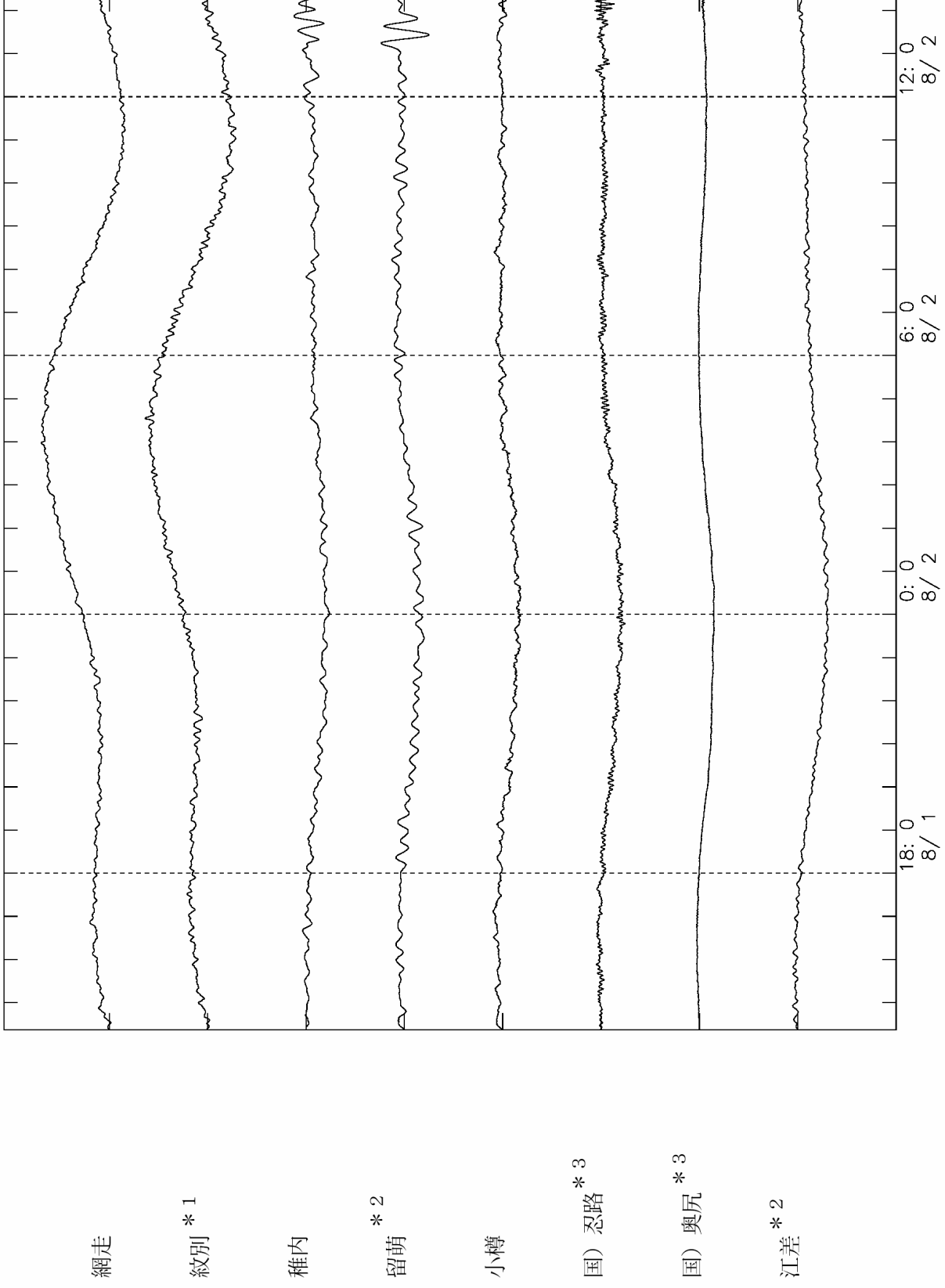


13時55分現在の津波観測状況					
	第1波			最大波	
稚内	2日13時19分	押し	0.2m	2日13時51分	0.3m
留萌	2日13時03分	押し	0.2m	2日13時15分	0.2m

オホーツク海沿岸と北海道日本海沿岸

< 2007/ 8/ 1 14:22 -- 2007/ 8/ 2 14:22 >

1.0 m

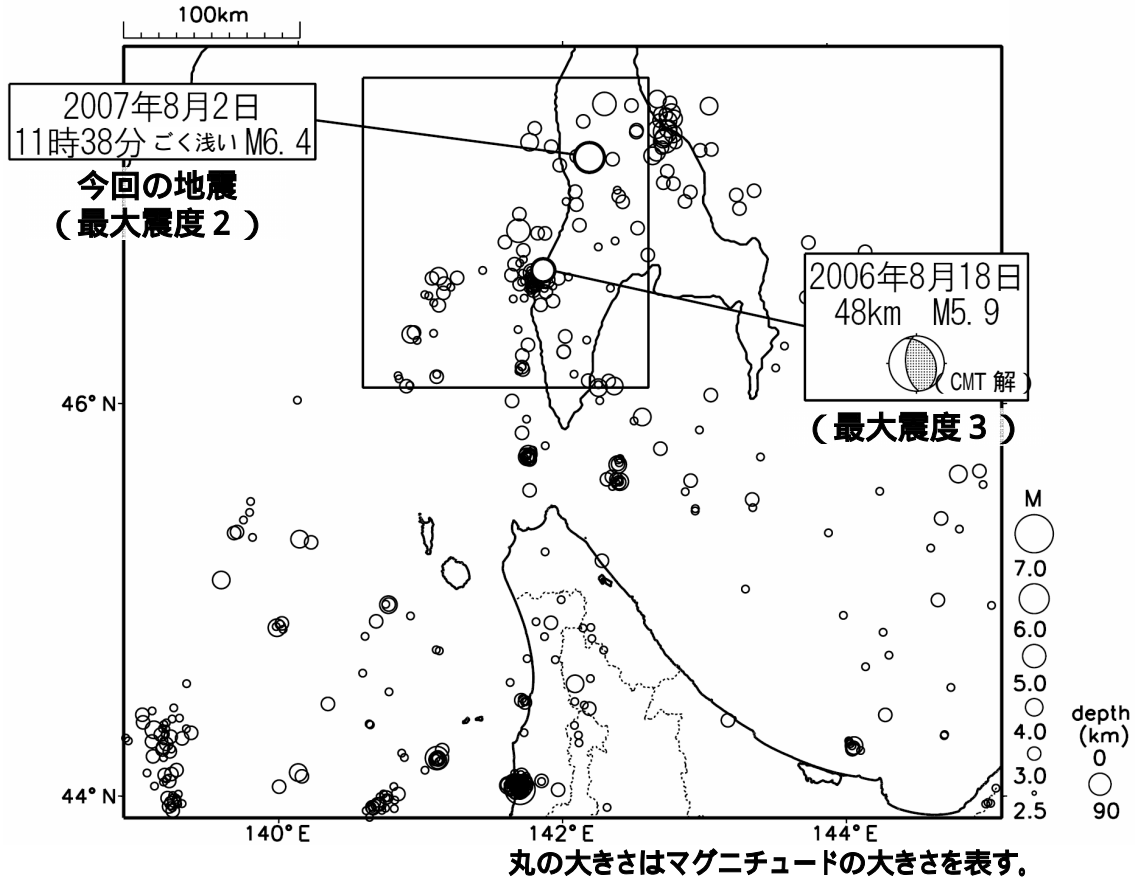


* 1 : 海上保安庁の観測点, * 2 : 北海道開発局の観測点, * 3 : 国土地理院の観測点

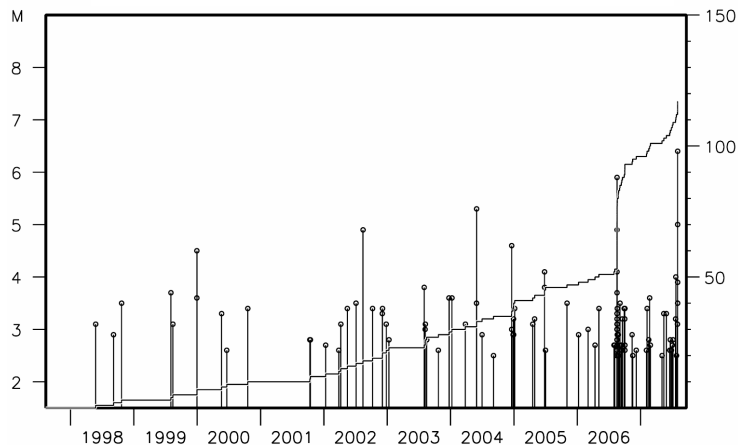
2007年8月2日 サハリン南部付近の地震 (発生場所の詳細)

震央分布図

(1997年10月1日～2007年8月2日13時、深さ90km以浅、M2.5以上)



上図の四角形領域内の地震活動経過および回数積算図

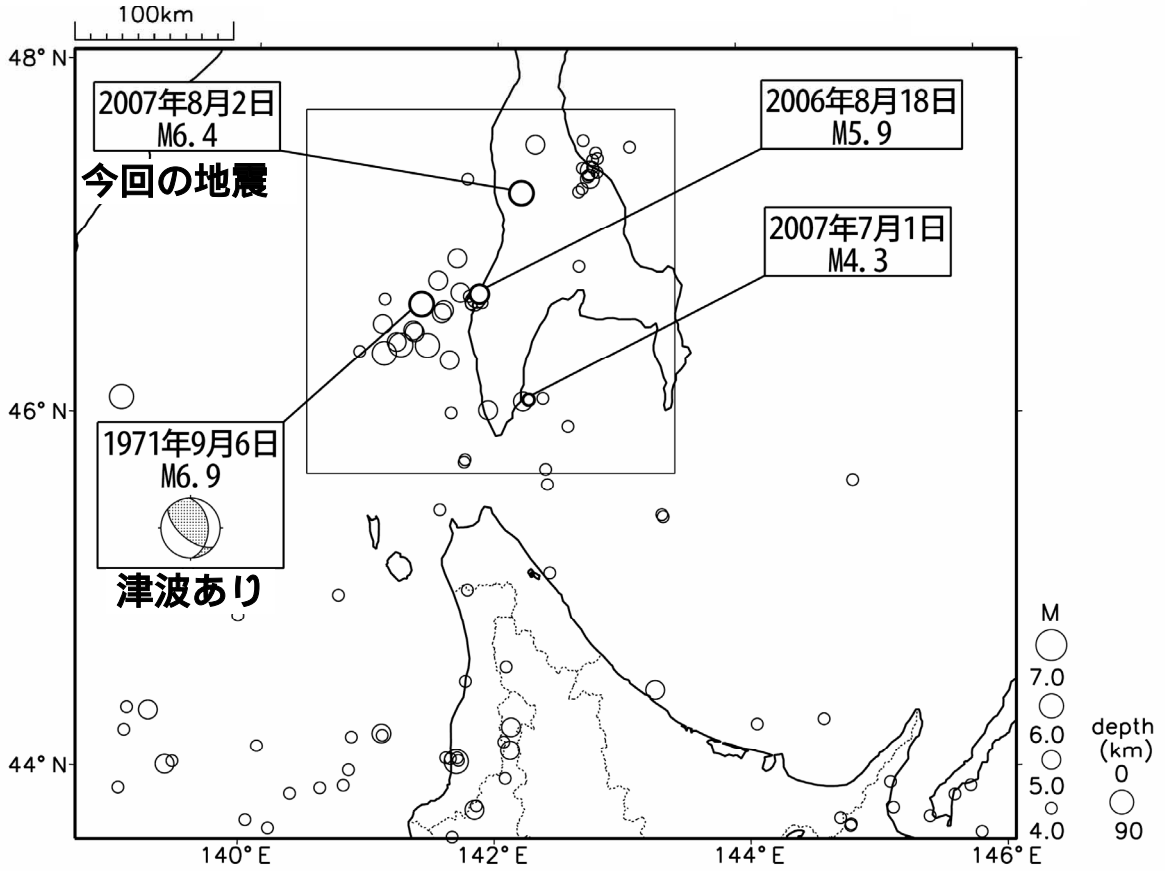


横軸は時間、縦軸は左がマグニチュード、右が地震の積算回数。折れ線は地震の回数を足し上げたものであり、縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。

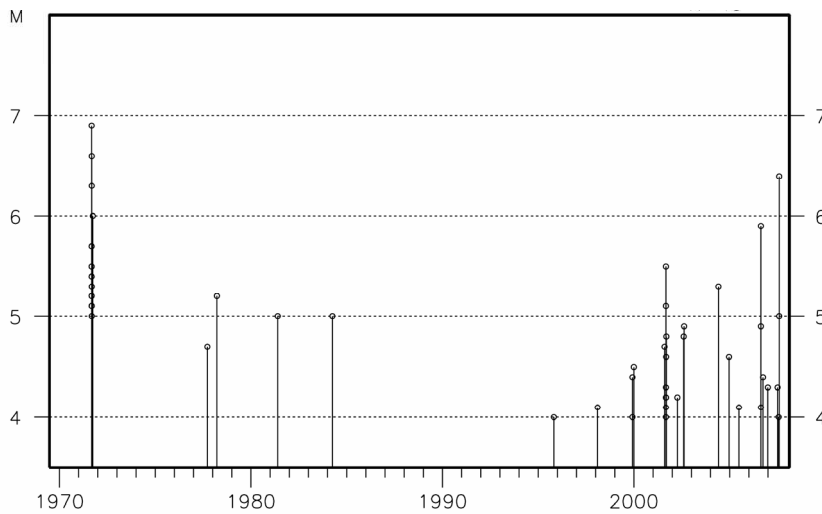
2007年8月2日 サハリン南部付近の地震 (周辺の過去の地震活動)

震央分布図

(1970年1月～2007年8月2日13時、深さ90km以浅、M4.0以上)



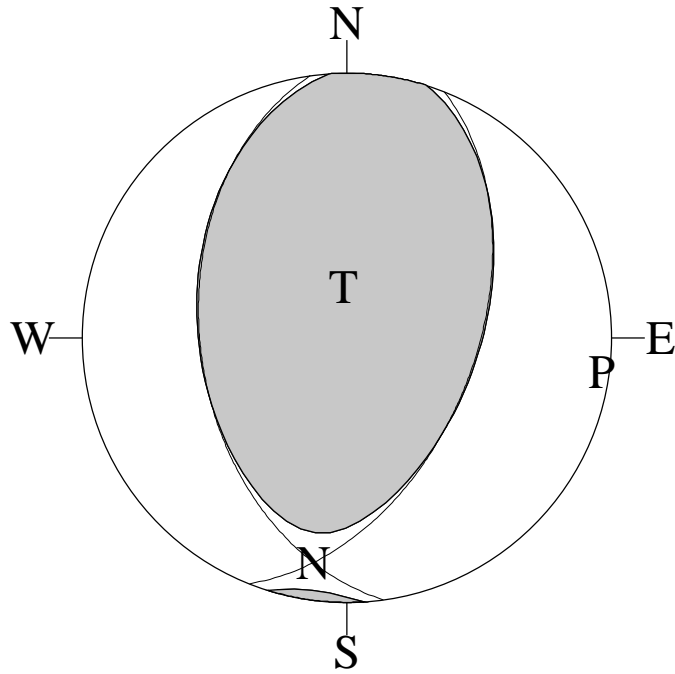
上図の四角で区切った領域内の地震活動経過図



横軸は時間、縦軸はマグニチュード。縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。

発震機構解 [C M T 解] (暫定)

2007/08/02 11:37



東西方向に圧力軸を持つ逆断層型

Pは圧力軸、Tは張力軸の方向を示す。(下半球等積投影)

発震機構解 [C M T 解] について

地震波形には、地震時に働く力の特徴があらわれます。
また、地震時に働く力の向きは、断層の型により異なります。
C M T 解は、これらの性質を用いて地震波形から断層面を推定するものです。

以下に、発震機構解と断層の型の対応関係の典型的な例を示します。

